



11月28日(木)、山口県下関市の三菱重工業(株)下関造船所で「高速船 甕島」の命名・着水式が行われました。同船は今後、内装工事などの作業が進められ、4月2日、川内～甕島航路に就航予定。同船のデザインは工業デザイナーの水戸岡鋭治氏によるものです。

輝かしい白の船体を初披露
「高速船 甕島」命名・着水式



11月30日(土)、里地区で漁の安全と大漁を祈願するえびす祭りが行われました。当日は恵比寿神社での神事後、里小学校児童が薩摩川内はんやロックバージョンを披露。大漁旗を飾った船団パレードや餅投げが行われ、約500人の参加者は大いに盛り上がりました。

大漁を祈願し
えびす祭り開催



12月1日(日)、永利地域で第39回永利校区日笠山駅伝競走大会が行われました。永利校区のシンボル日笠山登山駅伝として昭和49年から開催されているもので、同地域の師走の風物詩となっています。当日は、雨の中、懸命に走る選手たちに、沿道から暖かい声援が送られました。

【写真提供】=永利地区コミュニティ協議会

川内
櫂に思いを込めて
校区内を力走



市内各地から

ピラカンサスが
枝もたわわに実りました(東郷町)

まの話題

平成25年12月16日撮影



11月26日(火)、申木野新港で甕島航路のフェリーで使用している昇降用タラップ(船への乗降階段)の引渡し式がありました。このタラップは(公財)日本財団の100%助成により制作され、(公財)九州運輸振興センターが新たに整備したものです。タラップはバリアフリー対応型で、車椅子や階段が苦手な方の利用も便利になりました。

里港のタラップが
バリアフリー対応型に



12月7日(土)・8日(日)、祁答院ロード51で「さつま雪もちフェア」が開催されました。「さつま雪もち」はきめが細かく良質さが特徴のもち米の品種。会場では餅つき体験が行われ、きな粉をまぶしたつきたての餅が来場者に振る舞われました。

祁答院
つきたてのお餅をどうぞ
さつま雪もちフェア開催

花いっぱいのもち 薩摩川内市を目指して

市をあげて花いっぱいのもちづくりを推進するため、各種団体と行政機関により「花いっぱいまちづくり推進協議会」を5月に設置しました。協議会では、誰もが親しみやすく、取り組みやすい「花」を活用した、まちづくりを進めていきたいと考えています。

【問合せ】=本庁環境課 ☎(23)5111(内線2741)



地元の皆さんで8月3日に南瀬小学校の近くの休耕田の整地を行い、種まきを行いました。10月末にコスモスがきれいに咲きました。

秋風に可憐に揺れるコスモス、太陽に向かって真っ直ぐのびるヒマワリ、人々の心を明るく快活にさせてくれるナノハナ：色とりどりに咲く花は、見る人の心を温かくし、安らぎを与えます。私たちのまちには、暮らしに彩りを添えてくれる花々を植え、育てる活動をされている方々があります。今回は、地域の皆さんで、「花いっぱい」の活動をされている方々を紹介いたします。また、今回紹介した以外に「こんな所で花壇作りをしていますよ」「この花が綺麗ですよ」という情報もお待ちしております。

ヒマワリ・コスモス・ナノハナで美しい里づくり



城上地区環境保全組合の皆さんで8月21日に整地を行い、種まきを行いました。当日は、城上小学校からも多くの児童が参加しました。10月末にヒマワリとコスモスが満開になりました。

城上地区環境保全組合
21日に整地を行い、種まきを行いました。当日は、城上小学校からも多くの児童が参加しました。10月末にヒマワリとコスモスが満開になりました。



斧洲地区の三ヶ郷子ども育成会の皆さんで9月14日に整地を行い、種まきを行いました。これは、子どもたちの健全な成長を願い、平成20年から続けている活動です。咲いている写真は、今年2月に咲いたナノハナです。

三ヶ郷子ども育成会
斧洲地区の三ヶ郷子ども育成会の皆さんで9月14日に整地を行い、種まきを行いました。これは、子どもたちの健全な成長を願い、平成20年から続けている活動です。咲いている写真は、今年2月に咲いたナノハナです。

